

2009年3月25日

**西武鉄道・小田急電鉄・箱根登山鉄道の3社は、スルッとKANSAIと連携し
2009年4月より、資材の共同購入を実施します**
- スケールメリットの活用や調達環境の改善によって、調達コスト低減に努めます -

西武鉄道株式会社
小田急電鉄株式会社
箱根登山鉄道株式会社
スルッとKANSAI協議会

西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市 社長：後藤 高志）、小田急電鉄株式会社（本社：東京都新宿区 社長：大須賀 頼彦）ならびに箱根登山鉄道株式会社（本社：神奈川県小田原市 社長：和田 雅邦）の3社は、スルッとKANSAI協議会（事務局：大阪府大阪市 会長：南崎 憲生）と連携し、2009年4月1日より、運輸事業に関わる資機材の共同購入を実施します。

スルッとKANSAIでは、2004年4月より協議会加盟会社を中心に、鉄道・バス事業に必要なレール・車輪・軽油等の主要資機材から、汎用品・消耗品である蛍光灯・トイレトーパーに至るまで、幅広い品目について共同購入に取り組み、着実に実績を積み重ねてきた結果、2009年2月現在、参加事業者は40社、登録取引業者は180社を超える規模となっています。また、2007年度の購入実績は、取り扱い件数約2,600件、金額は約54億円に上り、各社が個別で購入する場合に比べて調達コストは約2割削減されており、大きな成果をあげています。

今回、西武鉄道、小田急電鉄、箱根登山鉄道の3社が、こうした実績のあるスルッとKANSAIと東西の枠を超えて連携し、スルッとKANSAIの資材購入システムを通じて、資機材の共同購入を実施することになりました。これにより、双方のスケールメリットを活かした取引を推進するほか、調達環境の改善を図ることによって、より一層の調達コストの削減に取り組みます。

なお、共同購入の対象品目は、当初は鉄道関係の主要資機材から開始し、順次、資材全般に拡充していく予定です。

以上